



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2011-2012年度 R I 会長 カルヤン・パネルジー



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 第2590地区ガバナー 上澤摩壽雄

- | | | | |
|-----------|-------|-----------|--------|
| ● 会長 | 加藤 仁昭 | ● 会長エレクト | 飯田 泰之 |
| ● 副会長 | 伊東 英紀 | ● 副会長 | 山本 潔 |
| ● 幹事 | 天野 公史 | ● 副幹事 | 西山 潔 |
| ● 会計 | 朝日 達夫 | ● 副会計 | 田口 健太郎 |
| ● S A A | 山本 芳弘 | ● 副 S A A | 吉田 隆男 |
| ● 副 S A A | 横溝 亘 | ● クラブ会報 | 小山市 康 |

●クラブテーマ「感謝・継承・進化」●



写真提供 角田伯雄会員

- 事務局** ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
- 例会日** 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
- 例会場** ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日
- URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>
- E-mail** kerc@beach.ocn.ne.jp

2011-2012年度 **第46週報** No. 1745 2012年(平成24年) 6月15日 第1745回例会記録 6月22日発行

司 会 西山 潔 副幹事

点 鐘 加藤 仁昭 会長

斉 唱 「それでこそロータリー」

ロータリーの綱領 田中龍太郎 親睦活動委員長
(第1例会のみ)

四つのテスト 植田 清司 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 永井 博子 様 (ゲストスピーカー)

ビジター紹介 神奈川県 R C 金野 克佐 様

会長報告 加藤 仁昭 会長

・6月度定例理事会報告

【バナーの由来 (10周年回顧座談会より)】

デザインを決めた古川初代会長が亡くなっているのも今やその真意を伺うことは出来ません。しかし、当時の方々の話を総合すると「クラブのシンボルは太陽。そのシンボルを目指して大空へ羽ばたこう。大きく飛躍しよう。そして我がクラブを、日本の、世界の RC へと立派に育てて行こう」という古川会長の大きな夢が託されている」とのことです。

幹事報告 天野 公史 幹事

・横浜港北 RC より50周年記念誌が届いておりますので回覧致します。

・年度末となりますので各自のボックスの整理をお願い致します。

・横浜鶴見北 RC の例会場の変更案内が来ております。

【7月より】第1、第2、第3例会 ⇒ 新横浜国際ホテル南館
第4例会 ⇒ 鶴見カトリック教会

本日〈6月22日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「手に手つないで」
- ◆ 献 立 いさきのポワレ
- ◆ 卓 話 年度末挨拶

会長、副会長、幹事、会計

スマイルボックス

横溝 亘 副SAA

神奈川RC 金野克佐様

お世話になります。

加藤仁昭君 永井さん、本日の卓話、楽しみにしています。

青柳 紀君 そろそろ年末調整だね。

月山 勇君 ①飯田さん、西山さん、先日はご丁寧に恐れ入ります。次年度ガンバッテ下さい。(チョコット早いようで・・・)②石川さん、昨日はお世話様でした。

山本 登君 最近医者をやっていません。

河野明光君 ①加藤、天野年度も残す例会が2回ですか。1年は早いものですネ！ここまでよく頑張ってくださいました。感謝！感謝！です。②永井博子さん、お元気そうでなによりです。本日の卓話、よろしくお祈り致します。

天野公史君 永井さん、お久しぶりです。本日の卓話、楽しみにしていました。

伊東英紀君 永井様、本日の卓話楽しみにしています。

西山 潔君 ①飯田さん、昨日はお疲れ様でした。②聖子ちゃんのご主人は私の後輩の部下で、雨宮先生の後輩です。聖子ちゃんは歯医者さんが大好きなのかな？

植田清司君 永井博子様、お久しぶりです。今日は卓話、よろしくお祈りします。楽しみにしています。

脇田いすゞさん 永井さん、ようこそ！お会い出来なくてごめんなさい。お話聞けなくて残念です。

山本芳弘君 伊東さん、お孫さんお誕生おめでとうございます。

横溝 亘君 永井さん、本日の卓話、楽しみにしています。

6月15日	13件	39,000円
本年度累計		2,087,758円

卓話

「朗読 作品:太宰 治 「貨幣」」

卓話者 永井 博子 様
(紹介者 脇田いすゞ 会員)



本日は、またお招き頂き、ありがとうございます。一年振りに皆様にお目にかかり、とてもうれしく思います。

前回、朗読させて頂いてから、もう、三年近くなりますが、ついこの間のことの様に思えます。その間、いよいよ朗読の魅力に取りつかれ、数人の先生に教えを受けながら、老人ホームの他にも少しずつ活動の範囲も広がり、時々、地域の小学校や地域の行事に呼んで頂くこともあり、図書館での定期朗読会も決まり、充実した毎日を過ごしております。

それでも、読む対象はほとんどの場合、女性、子供で、ロータリークラブの様な企業のトップの男性の方達に聴いて頂くことはめったにないことで、大変恵まれたことと、お声をかけて下さった脇田様始め会の皆様に感謝申し上げます。

少しは上達した読みを皆様にお聞かせ出来れば幸いです。

出席報告

金森 欣一 出席委員長

会員総数	57名	(40+17)名	
出席会員数	41名	(29+12)名	
出席率	78.85%		
ゲスト	1名	ビジター	1名
前回補正後	94.44%	前々回補正後	94.44%



ロータリー歴史探訪

第10回(最終回)

ポール・ハリスとその晩年

ポールは、全米ロータリークラブ連合会会長に就任する直前の1910年7月2日に、アイルランド、エジンバラ出身のジーン・トムソンJean Tompsonと結婚します。二人の馴れ初めは、プレーリー・クラブの山歩きの最中、いばらの棘で破れた服を、ジーンが縫ってあげたことでした。

連合会会長を二期務めた後、後任会長の座をフィラデルフィア・クラブのグレン・ミードGlenn Meadに譲ったポールは、終生名誉会長の肩書きを与えられたものの、1912年から1926年までの14年間は、理論構築の場にも、国際大会の場にもその存在を示す記録を残して

おらず、実質的にはロータリーの第一線からは引退した生活を送ります。

1912年には、ロングウッド・ドライブに新居を構えて、ジーンの故郷の通りの名前にちなんで、カムー・バンク Comely Bank と名づけました。1916年には法律事務所をファースト・ナショナル銀行に移して事業の拡大を図っています。

病気勝ちであることに加えて、表面にでることを極端に嫌ったポールは、彼の生誕の地であるラシーン・クラブが、彼の業績を讃えて建設した記念碑の除幕式にも出席せず、愛妻ジーンの生まれ故郷で開かれたエジンバラ大会にも出席していません。

1926年ポールは、健康が回復したこともあって、名誉会長として活動を再開します。バーミュダ・クラブを訪れて、大変な歓迎を受けますが、彼にとって一番嬉しかった出来事は、かつて彼が在学していたプリンストン大学のフランシス・パットン学長と再会し、ポールの業績に最大級の賛辞を送ったことでした。このことが引き金になったのか、これ以降、ポールは、妻ジーンと共に積極的に世界中のクラブを訪問すると共に、国際大会や協議会にも出席し、充実したロータリー・ライフを取り戻します。

1928年、妻を伴って、五年間の愚行以来初めてのヨーロッパ訪問の旅に出ます。各地のクラブ例会やIMに出席して、ロータリーの創始者としての演説を行いました。その何れもが参加者の心に深い感銘を与えるものでした。連日にわたる会合というハード・スケジュールをこなした代償に、ポールが得たものは、ヨーロッパにおけるロータリー運動が、彼が想像していた以上に発展していたという喜びでした。1928年の旅はハリスにとって多くの収穫のある旅でした。彼が危惧していたように、自分の名声によって他の人々の運動に対する貢献が減るところか、逆にロータリーとその運動を、国際運動にまで発展するよう尽くしたあらゆる偉大なパイオニア達の地位が、それに伴って高められたことが、良く分かったからです。

1935年から37年にかけて、ポールは超人的ともいえる過密なスケジュールをこなして、極東と南アメリカのロータリークラブを訪問します。

1935年・・・ハワイ、日本、上海、香港、オーストラリア、
ニュージーランド、メキシコシティ国際大会、
カナダ（エドモンド地区大会）、マニラ

1936年・・・コロンビア、パナマ、ブラジル、アルゼンチン、
ペルー、チリ、エクワドル

1937年・・・スイス（モントルー国際協議会）、イギリス諸島、
フランス（ニース国際大会）

病が癒えたばかりの身体で、敢えて世界一周の視察を試みたのは、全世界に拡大されたロータリークラブの現況を視察するということよりも、高まりつつある国際的緊張をロータリアンによる友情を通じて緩和する目的だったといわれています。

日本訪問に関する詳細は次の通りです。

1935年（昭和10年）2月1日 ホノルル発 プレジデント・クー
リッジ号にて横浜へ。途中、暴風雨の余波を受け、大幅に遅れる。
当初の2月6日、午前8時横浜入港の予定が大幅に狂ったため、

日本における公式行事はすべてキャンセルになった。

1935年2月9日 横浜 午前5時着。少憩の後、直ちに車にて東京へ。
東京 帝国ホテルへ・・・記念植樹。芝公園内紅葉館にて昼食会。
その後御木本真珠本店見学。

東京會館にて、東京・横浜クラブ主催の晩餐会・・・山本梅吉、
斎藤実伯爵（前首相）が歓迎の辞を述べ、ポール・ハリスとヒルR
I会長が挨拶をする。徳川家達公爵も出席。夜、クーリッジ号に乗
船し、横浜港出港、神戸へ。

2月10日 時々小雨 神戸到着、直ちに京都へ

京都 東郷男爵夫妻がエイド役をつとめて、午前中市内観光（二
条城、桂離宮）の後、車にて大阪へ。

大阪 村田省蔵第70地区ガバナーと会談。京都・大阪・神戸クラ
ブ主催の歓迎昼食会が新大阪ホテルで開催され、日本全国から150
名のロータリアンが参加する。ポール・ハリスの胸像を贈呈。（大
阪商船の船でシカゴに直接輸送する）車にて神戸へ。

神戸 神戸クラブからハリス夫人に花束と絵日傘を贈呈。夜、プ
レジデント・クーリッジ号にて上海、香港を経由してマニラへ。星
野行則、伊藤忠兵衛、岡岡恒次郎等14名の日本人ロータリアンがマ
ニラまで同行。

70歳を過ぎた頃から、ポールは絵を習い始めました。どうやらそ
の才能があったらしく、現在、ワン・ロータリー・センターには彼
の遺作が2点残されています。

1939年にテレビを通じて、アルバニー・クラブとトロイ・クラブ
が合同例会を開き、ポールとチェスが出演しています。なお、この
頃、ポールは何度かラジオを通じて演説をしています。

1947年1月27日、ロータリーの創始者ポール・ハリスは、カム
リー・バンクの自宅で、この世を去りました。享年78歳でした。

1月30日、小雪の降りしきる中で行われた告別式には、多くの
ロータリアンが参列し、チェスレー・ペリー、トーマス・ウォーレ
ン、リチャード・ヘドケが弔辞を述べました。

The Rotarian誌は3月にポールの特集号を発行し、その中に、こ
の3人のロータリアンにグレン・ミードを加えて追悼文を掲載して
います。

彼の遺体は、シカゴ郊外のブルー・アイランドにあるマウント
ホープ墓地に埋葬されています。遺言によって、終生の友であり
ロータリー運動の良き理解者だったシルベスター・シールの隣に眠
り、その墓石には、彼が一生をその活動に捧げたロータリーのマー
クが刻まれています。二つの墓石の間には、記念碑と歴代RI会長
の名前が刻まれた遊歩道が作られ、ブルー・アイランド・ロータ
リークラブがその管理をしています。

ポールは生前「私の葬儀には花はいらない。それよりもロータ
リー財団に寄付をしてくれた方がよっぽど嬉しい」と語っていたそ
うです。その言葉通りに、全世界のロータリアンから多くの寄付が
寄せられて、彼の没後、半年の間に最初の奨学金が18人の奨学生に
贈られる一方で、一年後には約200万ドル基金が集まって、その後
のロータリー財団の基礎を築くこととなります。

* 参考文献 田中 毅 著 「ロータリー歴史探訪」

会長 加藤 仁昭

2011-12年度 3月～6月
合同テーブルミーティング報告

テーマ「ロータリー単年度制の功罪」

平成24年6月1日（金）「Historia Residence 海舟」にて

【第1テーブルミーティング】

テーブルマスター：山崎善也 サブマスター：小池將夫

コットンハーバーの海舟にて、テーブルミーティングを開催。青柳会員、石川会員、河野会員、各会員よりテーマの「単年度制の功罪」についての考えが述べられた。そのあと、出席をした会員各自が「単年度制の功罪」についてディスカッションを行った。

【第2テーブルミーティング】

テーブルマスター：森永 健 サブマスター：月山 勇

PPの吉田会員、石川会員、河野会員、青柳会員よりテーマに沿った経験談や、功罪に関する説明が行われた。その後着席テーブル毎の自由討議が行われ、合同テーブルミーティングが終了した。

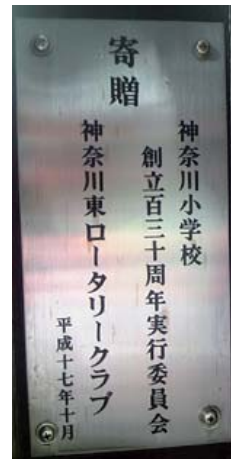
【第3テーブルミーティング】

テーブルマスター：佐藤勝彦 サブマスター：横山範夫

「Historia Residence 海舟」にて合同テーブルミーティングが行われた。テーマは「ロータリー単年度制の功罪」ということで、PPの吉田会員、石川会員、河野会員、青柳会員より様々な意見が発せられた。その後、テーマについて、各テーブルごとに自由討議が行われ、合同テーブルミーティングが閉会となった。



神奈川小学校



神奈川小学校



新子安ロータリー



特別養護老人ホーム「けやき荘」



神奈川スケートリンク

クラブニュース

寄贈品確認の報告

環境委員会 委員長 布施 是清

6月1日例会後、加藤会長、天野幹事、環境委員会より渡邊会員、青柳会員、私布施、及び植田次年度環境委員長の計6名にて出発。

- ☆ 反町泉町三差路・・・現在 交通標識全くなし
- ☆ 神奈川小学校門扉 エンブレム
- ☆ 新子安ロータリー 交通標語板
- ☆ 特別養護老人ホーム「けやき荘」 おかめ桜5本
- ☆ 神奈川スケートリンク 電波時計
- ☆ 反町福祉活動ホーム 各種器財

以上、クラブの各寄贈物の現状確認しつつ過去の歴史経緯を振り返りました。

わずか2時間ほどの小ツアーでしたが我がクラブの足跡を感慨をもって垣間見て振り返ることが出来ました。



特別養護老人ホーム「けやき荘」にて記念撮影

次回《6月29日》の予定

年度末夜間例会